



# 宮之浦岳

屋久島町立中央中学校  
学校だより5月号  
令和8年5月26日発行

【学校教育目標】『自ら考え、判断し、自他を尊重し、たくましくしなやかに生き抜く生徒の育成』

## レジリエンス～たくましく、しなやかに生きる力

校長 飯隈 和彦

「レジリエンス」という言葉を紹介します。

あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、その意味はとてもシンプルで、私たちの毎日の生活に深く関わる大切な力を表しています。

「レジリエンス」とは、「たくましく、しなやかに生きる力」のことです。

“たくましさ”とは、困難に向かって前へ進むとする力です。

思いどおりにいかない状況でも、あきらめずに挑戦し続ける姿勢を指します。

一方で、“しなやかさ”とは、失敗やつまずきがあったときに、折れずに立ち直る力です。

落ち込んだ気持ちを少しずつ回復させ、また歩き出すための柔らかさとも言えるでしょう。

この二つが合わさったものが、レジリエンスです。

ゴムボールを手で押しつぶしても、手を離すと元の形に戻ろうとします。

あの「元に戻ろうとする力」がレジリエンスであり、実は私たちの心の中にも同じ力が備わっています。

学校生活の中では、嬉しいことや楽しいことだけでなく、悔しい思い、思いどおりにいかない経験、心がしぼんでしまうような出来事もあります。

しかし、そうした経験こそが、心のレジリエンスを育てる大切な機会になります。

ここで、本校の学校教育目標『自ら考え、判断し、自他を尊重し、たくましくしなやかに生き抜く生徒の育成』を改めて思い起こしたいと思います。

この目標に掲げられている「たくましくしなやかに生き抜く力」こそ、まさにレジリエンスそのものです。

自ら考え、判断し、時に迷いながらも前へ進む姿勢。

仲間を尊重し、支え合いながら立ち直る力。

これらはすべて、日々の学校生活の中で少しずつ育まれていくものです。

レジリエンスを育てるために大切なのは、「きっとできる」と自分にそっと言い聞かせる前向きな気持ちです。

「どうせできない」と思ってしまうと、挑戦する前から心が弱り、可能性の芽を自ら摘んでしまいます。

反対に、「きっとできる」と前向きに考えることで、心は少しずつ元気を取り戻し、また一歩踏み出す力が湧いてきます。

すぐに結果が出なくても構いません。

小さな前向きの積み重ねが、やがて大きなレジリエンスとなっていきます。

私たち教職員も、子ども達が安心して挑戦できる環境づくりに努めています。

失敗を恐れずに取り組める雰囲気、努力を認め合える関係、困ったときに相談できる温かい人間関係。

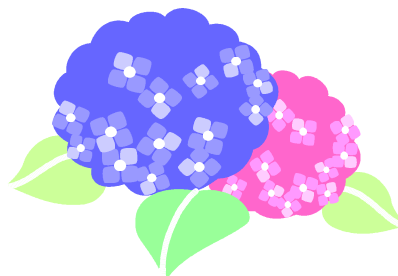
こうした日々の学校生活の中で、子ども達のレジリエンスは確かに育っていきます。

また、保護者や地域の皆様の温かい見守りも、子ども達にとって大きな支えとなっています。

皆さん一人一人の心の中には、必ずレジリエンスがあります。

毎日の小さな挑戦や努力を積み重ねながら、「たくましく、しなやかに」成長していったらいいと思います。

そして、学校教育目標の実現に向けて、学校全体で子ども達の心の力を育てていけるよう、これからも共に歩んでいきたいと思っています。



## 行事を通して見えた生徒の成長

### [1年]自然体験学習(5/12,13)

1年生は、自然体験学習で雨の中の屋久杉ランド散策や木工クラフトに挑戦しました。

また、屋久杉自然館や有水製材所を訪れ、林業の仕事についても学ぶことができました。

雨でも前向きに活動し、友達と協力する姿がとても立派でした。



### [2年]修学旅行(5/12~14)

2年生は修学旅行に参加し、見学地でのマナーや時間を守る姿勢がとても良かったです。

班行動では、自分たちで考えて動く力がしっかり育っていました。

仲間との絆を深めながら、中学生としての自覚をもって行動できたことが大きな成長でした。



### [3年]職場体験学習(5/13,14)

3年生は職場体験学習で、実際の職場で働く経験を積みました。

挨拶や礼儀を大切にし、任された仕事に真剣に取り組む姿が評価されました。

働く人への感謝や社会への理解が深まり、進路を考えるうえでも大きな学びになりました。



どの学年も、行事を通して確かな成長を見せてくれました。しかし、行事はゴールではありません。そこで得た学びを、これからの毎日の学校生活にどう生かすかが大切です。

生徒の皆さんが、それぞれの経験を次の一歩につなげてくれることを期待しています。

## 地区中体連陸上競技大会

5月22日(木)、中種子町陸上競技場で地区中体連陸上競技大会が開催されました。

生徒たちは各種目で全力を尽くして頑張っており、その姿がとても印象的でした。

また、競技だけでなく、係としての動きも大変素晴らしく、運営面でも大きく貢献していました。

県大会でのさらなる活躍を期待しています。

(以下の種目で県総体出場権を獲得しました。)

1年男子	100m	①岡野 徠斗	3位
2年男子	100m	②中島 宗助	3位
3年男子	100m	③岩川 明樹	3位
3年男子	1500m	③藤原 空翔	3位
低学年男子	110mH	②笠井 卓寿	2位
		②笠井 陽太	3位
共通男子	3000m	③藤原 空翔	2位
共通男子	110mH	③高橋 兵吾	2位
共通男子	走幅跳	②中島 宗助	2位
		②佐戸 亮介	3位
共通男子	砲丸投	③長野 仁亮	1位
		③寺田 昊賢	2位
共通男子	400mR	③岩川③齋藤③山③細	3位
1年女子	100m	①岩川 莉子	2位
1年女子	800m	①芝原 聖來	1位
2年女子	100m	②宮田 まひる	3位
共通女子	走高跳	②石毛 さくら	3位
共通女子	400mR	②宮田①芝原①岩川②石毛	1位

## 6月の主な行事予定

- 1日(月) あいさつの日、町教委事務局学校訪問(午前)
- 2日(火) 全校集会(地区総体推戴式)
- 3日(水) スクールカウンセラー(午前)
- 4日(木) 眼科検診(全生徒、14:00~)
- 5日(金) 3年職場体験・講話(建築)
- 9日(火) 地区総体(~10日)
- 10日(水) 校納金引落日
- 13日(土) 家庭学習強調週間(~18日)  
前期中間テスト前部活動中止
- 14日(日) 教科書展示(~27日)
- 16日(火) 学年集会、スクールカウンセラー(午後)
- 17日(水) 上級学校説明会(午前)
- 18日(木) 前期中間テスト(~19日)
- 19日(金) 避難訓練(不審者対応)
- 22日(月) 性に関する指導  
ハンセン病問題を正しく理解する週間(~28日)
- 24日(水) スクールカウンセラー(午前)
- 25日(木) 財政教室(3年)
- 26日(金) 生徒会専門部会
- 28日(日) PTA 親睦ミニバレー大会
- 30日(火) 全校集会(地区総体表彰)

